

E10A-USBエミュレータソフトウェア V.2.08 Release 00 へのリビジョンアップのお知らせ

SuperH RISC engine、H8S および H8SXファミリ用エミュレータ E10A-USB (HS0005KCU01HおよびHS0005KCU02H) のエミュレータソフトウェアを V.2.08 Release 00にリビジョンアップしました。

1. アップデート対象製品

エミュレータE10A-USB (HS0005KCU01HおよびHS0005KCU02H) 用
エミュレータソフトウェア V1.0.00 ~ V.2.07 Release 00

2. リビジョンアップ内容

2.1 以下デバイスグループのMCUをサポートデバイスに追加しました。

デバイスグループ デバイス

H8S H8S/2125F
SH-2A SH7263、SH7203

2.2 セットアップツールを使用せずエミュレータファームウェアをアップデートする機能を追加

下記に該当するハードウェアを使用している場合に、セットアップツールを用いずエミュレータファームウェアを書き換えることができるようになりました。

型名 SERIAL No.

HS0005KCU01H 03311C以降
HS0005KCU02H 04146E以降

上記以外のハードウェアをご使用の場合は、エミュレータファームウェアを書き換える際には、従来通りセットアップツールを使用する必要があります。

2.3 デバッグ中にTimeOUTエラーが発生した後に自動で再接続を行う機能を追加

下記対象デバイスグループのMCUを使用している場合に、TimeOUTエラーが発生すると、TimeOUTエラーが表示されたダイアログボックスに再接続を確認するメッセージが表示され、エミュレータソフトウェアを終了せずに、再接続を

行うことができるようになりました。

対象デバイスグループ : SH-4A および New_SH-Mobile

上記以外のデバイスグループのMCUを使用していて、デバッグ中にTimeOUTエラーが発生した場合は従来通り、エミュレータソフトウェアを一旦終了後、再起動する必要があります。

2.4 TCKクロックに最大値を設定する機能を追加

下記対象デバイスグループのMCUを使用している場合、ユーザシステムとエミュレータとの通信が可能な範囲で、かつE10A-USBエミュレータ接続時に使用可能な最大値をTCKクロックに設定してエミュレータソフトウェアを起動する機能を追加しました。

対象デバイスグループ : SH-4A および New_SH-Mobile

上記以外のデバイスグループのMCU使用時は、E10A-USBエミュレータ接続時に使用可能な最小値をTCKクロックに設定します。

例えば、ターゲットMCUとしてSH7780を使用している場合、E10A-USBエミュレータ接続時に使用可能なTCKクロック値、20MHz、10MHz、5MHz、2.5MHz、および1.25MHzのうち、エミュレータソフトウェア起動時に次の値がTCKクロックに設定されます。

エミュレータソフトウェアバージョン	TCKクロック値
-------------------	----------

V.2.07以前	1.25MHz
V.2.08以降	20MHz (通信可能な場合)

3. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。

(1) 以下のダウンロードページからアップデートプログラム (ZIPファイル) をダウンロードしてください (4月25日から公開予定)。

日本語版

英語版

(2) ダウンロードしたZIPファイルを解凍して入手したインストールプログラム (setup.exeファイル) を実行してください。

4. 注意事項

本インストールプログラムを実行すると、統合開発環境 High-performance Embedded Workshop V.4.01.01 以前のバージョンがインストールされている場合は、V.4.02.00 にリビジョンアップされます。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.